

【記者提供資料】  
令和4年11月4日  
危機管理課(担当：山下)  
直通：559-5057 内線：2320

## 株式会社 JX 通信社と防災・スマートシティ推進に向けた協定を締結します

三田市は、株式会社 JX 通信社（東京都千代田区 代表取締役 米重克洋）と、防災・スマートシティ推進を目的とした協定を締結いたします。

本協定の締結にともない、以下の通り協定締結式を行います。



### (1) 協定式日時・場所

日時：令和4年11月8日(火) 16:00～

場所：三田市役所3階 市長公室

### (2) 協定の背景

三田市は「さんだ防災強化プログラム」を策定し、市民の適切な避難行動の促進、風水害から逃げ遅れゼロを目指すことで、市民が安心して暮らせる「災害に強いまち」の実現に取り組むとともに、「さんだ里山スマートシティ構想」を掲げて防災を含む様々な領域のDX化を推進しており、「防災体制の強化」と「DXの推進」の取組みに注力しています。

その取組みの一環として、三田市災害対策本部事務局運営訓練（2022年7月）で JX 通信社が開発提供している SNS 災害情報収集サービス「FASTALERT（ファストアラート）」を試行的に活用し、災害時における SNS と AI の有効性を検証しました。

このような経緯のもと、災害時の DX 推進だけでなく平常時における DX 推進の可能性も広げるため、防災をはじめとする行政課題の解決に取り組むこととしました。

### (3) 連携および協力事項

- ・防災における「自助」「共助」「公助」の観点からの課題解決に資する取り組み
- ・デジタル技術を活用した新たなサービスの開発・検証・実証実験等を通じた地域の課題解決による「災害時における市民生活の安全安心の確保」や「平常時における市民生活の質の向上」、及び「市役所のスマート化」に資する取り組み

- ・さんだ里山スマートシティ推進に資する取り組みや、さんだ里山スマートシティ官民共創プラットフォーム会員等との共創事業の実施
- ・その他、前条の目的を達成するために必要な事項に関すること

■連携事項の一例

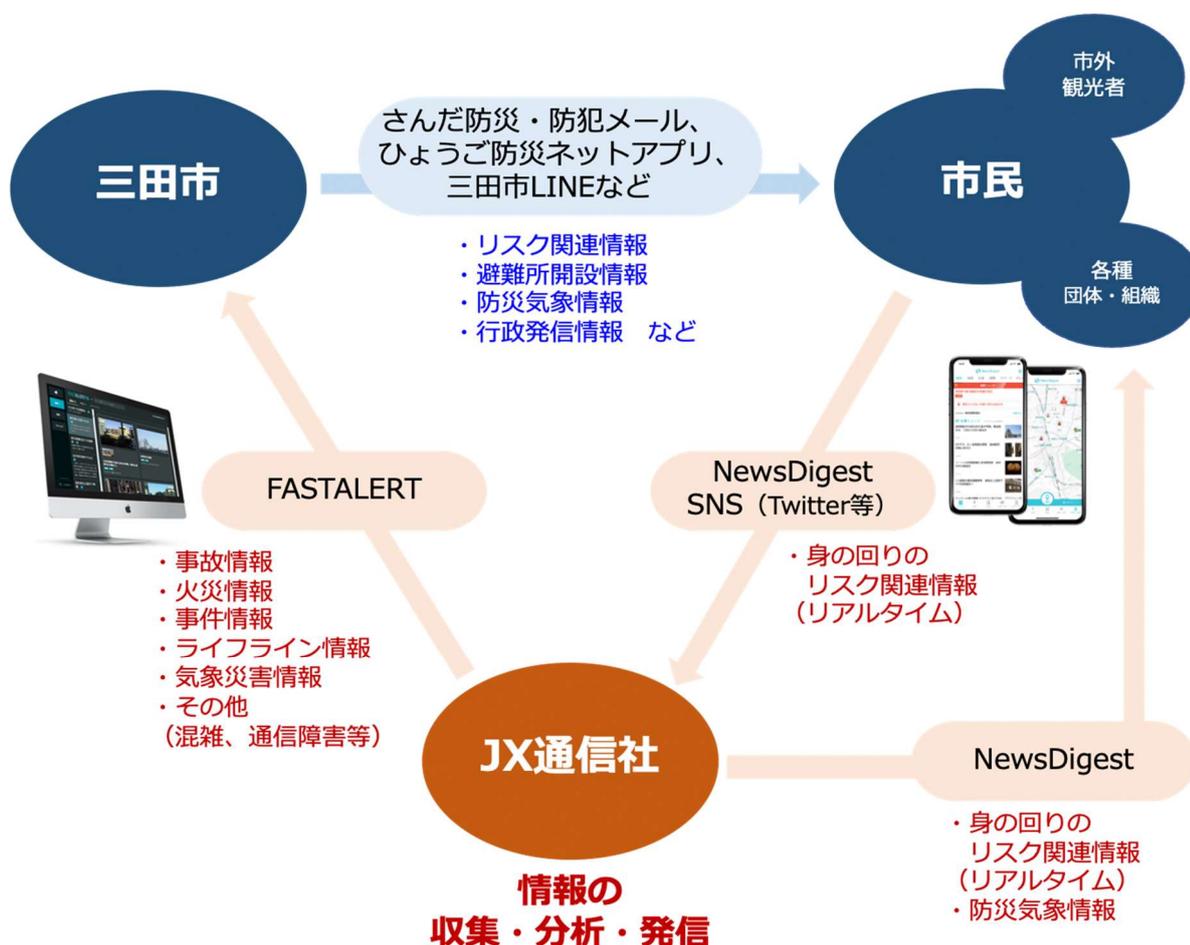


図 災害時におけるデジタル技術を活用した情報の流れ (イメージ)

□JX 通信社について

JX 通信社は、報道領域に特化したテックベンチャーです。

「1 億人を動かすニュースを創る」というビジョンを目指して、国内の大半の報道機関のほか官公庁やインフラ企業等に、SNS をはじめとする各種ビッグデータからリスク情報をリアルタイムに検知・配信する「FASTALERT (ファストアラート)」、報道価値の高いニュースを AI で速報するニュース速報アプリ「NewsDigest (ニュースダイジェスト)」といった速報・アラートサービス、報道規格の高品質な選挙情勢調査サービス「JX 通信社 情勢調査」などを提供しています。

URL : <https://jxpress.net>

## □NewsDigest (ニュースダイジェスト) について

Google Play ベストアプリ 2019 生活お役立ち部門賞受賞。アジア・デジタルメディアアワード2020 新型コロナウイルス感染症関連プロジェクト部門特別賞受賞。速報がとにかく早いから、入れておけば安心。ニュース速報や地震・災害速報のほか、鉄道情報など生活に必要な情報を最も速くお伝えする、500万DL突破の社会派ニュースアプリ速報アプリです。

iPhone 版 : <https://app.adjust.com/4eaelp8?campaign=takeo>

Android 版 : <https://app.adjust.com/2bv299t?campaign=takeo>

## □FASTALERT (ファストアラート) について

「FASTALERT」は、AI(人工知能)が SNS から災害、事故、事件などのリスク情報を収集し配信する Web サービスです。2016年9月のリリース後7ヶ月で、全ての民放キー局とNHKで採用。各局ニュース番組における「視聴者提供」動画定着の原動力になりました。2018年の日本新聞協会 技術開発奨励賞を受賞。現在はビッグデータリスク情報 SaaS としてシェア No.1 の業界標準として、全国の大半のテレビ局や新聞社に採用されているほか、警察、消防、自治体、一般企業等でも幅広い導入実績があります。

URL : <https://fastalert.jp/public>

訓練事例 : <https://jxpress.net/11725/>